

# 農業委員会が新制度に移行します

「農業委員会等に関する法律」の改正に伴い、町農業委員会は次の改選時（平成30年8月20日）から新制度による委員選出に変わります。主な改正点は次のとおりです。農業委員と農地利用最適化推進委員の推薦・公募の参考にしてください。

## ■農業委員会の役割強化

これまでの農地の権利移動や農地転用の許可業務などのほか「農地等の利用の最適化推進」が必須になり、次の業務が加わります。

▽担い手への農地利用の集積・集約化

▽遊休農地の発生防止・解消

▽新規参入の推進

▼変更

■農業委員の定数は16人から9人に（任期3年間）

新制度では「現行の半分程度」の定数で委員会を機動的に開催できるようにとされており、農業委員の定数を16人から9人に変更します。

■選挙制+選任制から町長の任命制に

これまでの選挙制と農業団体や議会の推薦による選任制の併用から町長が議会の同意を得て任命する方法に変わります。



町内の遊休農地や農地の利用状況などを確認する農地パトロールの様子

ます。任命にあたっては、町長が地域の農業者や農業団体などから農業委員の候補者の推薦を求めるほか公募を行い、その結果を公表するとともに、尊重することが義務付けられています。

▼農業委員の任命要件

①認定農業者が農業委員の過半数を占める

②農業分野に利害関係のない者が1人以上含まれる

③年齢・性別に偏りがなく、若年（50歳未満）や女性に配慮する

▼新規

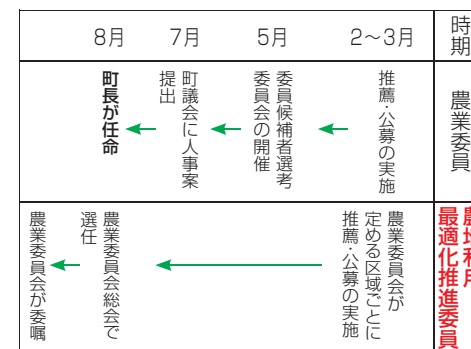
■農地利用最適化推進委員を新設（11人・任期3年間）

農地利用最適化推進委員は、農業委員会が地域の農業者や農業団体などから候補者の推薦を求めるほか公募を行い、その結果を公表します。なお、担当区域および定数は次のとおりです。

農地利用最適化推進委員の担当区域と定数

担当区域	担当区域の詳細	定数
中部A地区	新町、浦子内、茶屋場、四日市、江刈川	2
中部B地区	平船、田代、田子、城内小路、下町	1
江刈A地区	江刈馬淵、遠矢場、車門、山岸、五日市、栗山、泉田	2
江刈B地区	江刈、寺田、大沢、橋場、野中	2
西部地区	吉ヶ沢、土谷川、元木、小屋瀬、上外川	2
北部地区	垂柳、小田、星野、冬部、市部内、名前端、田野	2

## ■任命から委嘱までの流れ



■月額基本報酬額+成果報酬額  
農業委員の月額基本報酬額は、2万3千円で現行どおり。新設される農地利用最適化推進委員の月額基本報酬額は、1万8千円です。それぞれの月額基本報酬以外に活動や担い手への農地利用集積に関わった実績の状況などにより、年額成果報酬を別途支給する場合があります。

葛巻の魅力をもっと知ってほしい！

まちの魅力を発信中の  
取り組みを紹介します！

第1弾

# 牛乳パックで町をPR

Takanashi  
タカナシ乳業株式会社

タカナシ乳業株式会社（本社・神奈川県横浜市）の「タカナシ低温殺菌牛乳」は、町の酪農家の皆さんが愛情を込めて育てた乳牛から搾った生乳を使って、江刈地区にある同社若手工場

で製造しています。このたび、この牛乳パックの側面の広報欄に「葛巻町」が紹介されました。ミルクとワインとグリーンエネルギーのまち「くずまき」をもっと多くの人に知ってほしいと、町の魅力をPRする内容になっています。

## ■新広告パッケージ きっかけはDMO

観光産業の活性化による移住定住人口の増加を目指すため、現在、町が取り組んでいるくずまき型DMOの中核である「くずまき観光地域づくり協議会」に参加しているタカナシ乳業では、会社としても何か協力できることはないかと社内で検討。町をPRする内容の広告パッケージを作成することが提案されました。たくさんの方々からの協

力のもと、実現したこの企画に、同社若手工場の関根工場長は「くずまき観光地域づくり協議会に参加する中で、町づくりに対する熱い思いを肌で感じ、タカナシ乳業としても何か協力できないかと考えました。町の魅力を発信する今回の広告パッケージの企画が実現でき、私自身も本当にうれしく思っています。取材させていただいた関係各所の皆さまに感謝します」と広告パッケージの完成に喜びと期待を寄せます。

## ■全6種類の広告で 町の魅力を発信！

首都圏を中心に販売されているタカナシ低温殺菌牛乳。全6種類の広告パッケージを作成予定で、12月までに「くずまきMAP」「グリーンエネルギーのまち」「くずまきのおいしいもの」をテーマにパッケージ化されています。今後は、特産品のワインや宿泊施設、ふれあい体験を紹介し、町の魅力を余すところなく発信します。

町の魅力や情報  
がいっぱい！



現在、町が力を入れている移住・定住の促進には情報発信が不可欠です。そこで、広報くずまきでは、まちの魅力発信など、応援いただいている取り組みを紹介いたします。町内の皆さんからの耳寄りな情報をお待ちしています。☎総務企画課広報統計係 ☎66-2111内線222



タカナシ乳業(株)若手工場